

飛騨の味、名古屋でPR



飛騨地域で採れた野菜や果物が並ぶ店頭＝名古屋市
中区、カネ井青果セントラルパーク店

カネ井青果 旬の野菜、果物並ぶ

カネ井青果(岐阜市)のセントラルパーク店(名古屋市中区)で25日、飛騨地域の野菜や果物を販売する「飛騨ベジふえす」が始まった。めったに流通しない飛騨メロンなど23品目を並べ、飛騨の味をPRしている。26日まで。

フェアは毎年恒例でJAHIDA、JA全農岐阜との

共催。これまではJR岐阜駅の店舗で開いてきた

が、昨年11月にセントラルパーク店を開店したことから初めて名古屋市内で開催した。

店頭には、飛騨の名を冠したメロン、リンゴ、トマト、ホウレンソウ、パプリカをはじめ、宿^{すく}雛^なかぼちゃやアキシマササゲ、トウモロコシ、インゲン、シイタケといった旬の野菜や果物が並び、飛騨の野菜で作ったポン酢、リンゴやトマトのジュースもある。

高地の飛騨で栽培される野菜や果物は、昼夜の寒暖差を受けて糖度が高い。JAHIDA全農岐阜の小竹繁樹園芸

販売課長は「生産者が少なく普段は店頭には並ばない野菜も特別に集めてきた」と話し、高田祐二店長は「岐阜県の野菜や果物はおいしいと、名古屋でPRしていきたい」と話した。

(瀬戸覚旨)